

農業から学ぶ プロジェクト学習のすすめ GOALS

SDGs達成を目指す社会に必要な人材になるために



SDGsとは...

Sustainable Development Goals

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標



環境を破壊し続けることなく、
人々の消費を支え続けられる世界にする

上記の17のゴール・169のターゲットから構成され、
地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っている

1. 農場の仕事(高崎クエイルの場合)

7:50 8:00 10:30 12:00 12:45 15:00 16:00 17:00

ある1日の業務

7:50	8:00	10:30	12:00	12:45	15:00	16:00	17:00
朝礼	採卵	休憩	掃除	昼食	飼育管理	休憩	掃除 給餌

生き物相手のやりがい
大変さ



20万羽のウズラが産む卵を朝一番で採ります。



各ケージを観察し、死鳥の回収を行います。



ふ化したてのひな鳥に毎日給餌を行います。

2. 農業の課題

農業に根強く残る

担い手不足

離農、高齢化など

耕作放棄地の増加

農地の減少

病虫害、鳥獣被害の増加

3K キツイのイメージ
汚い
危険

食料自給率の低迷

38%(2019年)
先進国で最低水準

3. 高崎クエイルでの取組 SDGsの視点で見てみる



六次産業化への取組

直営店【う玉屋】開店

- ・ウズラ卵のPR
- ・破棄食品の削減



糞の有効活用

発酵による堆肥化

- ・匂いの軽減
- ・稲作肥料への再利用



飼育管理の機械化

労力削減

- ・自動給餌器
- ・タブレットでの育生管理



農業

食料を生産し
人の健康を守る
一次産業

4. 今求められる農業 SDGsと農業の関わりを見てみる

食料を供給する

2. 飢餓をゼロに

2. 飢餓をゼロに

3. すべての人に健康と福祉を

3. すべての人に健康と福祉を

環境を保持する

12. つくる責任 つかう責任

12. つくる責任 つかう責任

13. 気候変動に具体的な対策を

13. 気候変動に具体的な対策を

15. 陸の豊かさも守ろう

15. 陸の豊かさも守ろう

雇用を支える

8. 働きがいも経済成長も

8. 働きがいも経済成長も

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

5. 農業から学ぶ 高校生のうちにすべきこと

SDGs達成に向け、各国政府だけでなく企業もそれぞれの取組を実践しています。

SDGs達成に向けて企業が求める人材になるためにはどうすればよいだろう？

➡ 今ある課題を解決するために行動する

プロジェクト学習に挑戦しよう。

プロジェクト学習 PBL (Project Based Learning) とは...

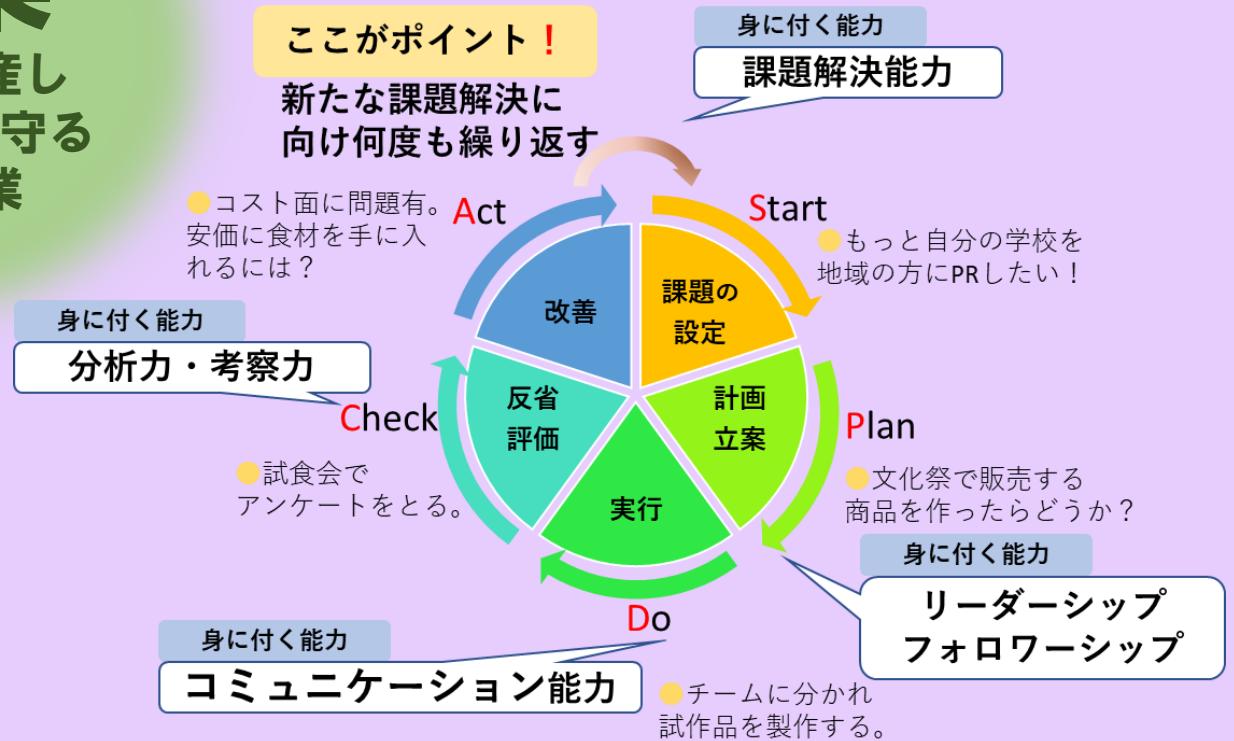
プロジェクトや目標達成のために取り組む学習方法

物事を多角的な視点で捉え、最善の解決策を模索することが大切

このように始めてみよう！

～S-PDCAサイクルの活用～

テーマ例) ●もっと自分の学校をPRしたい！



プロジェクト学習に取り組む

➡ たくさんの能力を高められる

➡ SDGs達成を目指す人材の育成につながる

社員の方へ質問

Q1 農業という業種の魅力、やりがいは何だと思いますか？

Q2 高校生のころ、頑張っていたこと、努力したことは何ですか？

Q3 高校生のうちに身に付けておくべき、能力は何だと思いますか？（社会で必要な能力など）

Q4 これから社会にでる高校生に向けて一言お願いします。

Mさん (55歳 入社12年目)

Q1: 野菜や生き物を自分自身で植えたり、育てたりしてその成長を直接実感できる事です。

Q2: 家業が農家で両親がいつも朝早くから働いていました。その姿を見て毎朝自分でお弁当を作って学校に行っていました。

Q3: 簡単なことなのですが、まず挨拶です。社会人として挨拶は1番大切に誰に対してもできなければいけません。

また、返事ができない人も最近多いと感じています。相手に対して良い印象が大事です。

Q4: 何に対しても前向きに取り組む姿勢が大事だと思います。

Nさん (29歳 入社10年目)

Q1: 自分が育てたウズラが産んだ卵が全国の人に食べられていると思うとやりがいを感じます。

Q2: 高校のころは、なるべく遅刻や欠席をしないよう心掛けていたので、精勤賞を取ることができました。

Q3: きちんと挨拶をしたり、分からない所や困った時に一人で解決せず、きちんと相談することは大事だと思います。

Q4: 農業は地味で大変な仕事ですが、面白い部分もたくさんあります。どんな仕事でも一生懸命頑張ってください。

これからの農業を支える経営者の方へ質問

有限会社 高崎クエイル 常務取締役 (28歳)

Q1 農業という業種の魅力、やりがいは何だと思いますか？

- ・食に携わるということは人の喜びをつくるということだと思う。
- ・見たことのない人の笑顔をつくること。生きるという意味を知ること。

Q2 これからの農業はどう変わっていく、どうあるべきだと思いますか？

- ・スマート化が進みより効率が上がると思う。大規模農業と個人農家の二極化
- ・作っているものが無駄なく消費され、捨てることが無い状態になればよいと思う。

Q3 こんな人と一緒に働きたい！

- ・未来を考えて行動できる人
- ・ポジティブに物事を考えられる人

Q4 これから社会にでる高校生に向けて一言お願いします。

今できることをしっかりやったほうが良い。経験に勝る財産なし。



研修先紹介 有限会社 高崎クエイル

設立 平成3年12月

資本金 822万円

代表取締役 串田幹雄

従業員数 36名 (令和2年現在)

年間出荷卵数 13,000万個

事業内容 うずら卵の生産、卸売り販売、加工品（プリン、カステラ等）製造・販売

所在地 [高崎農場] 群馬県高崎市新保町1134

[赤城農場] 群馬県渋川市赤城町北赤城山南平151-2

[倉淵農場] 群馬県高崎市倉淵町権田字棚畑4143

[パックセンター] 群馬県高崎市菅谷町803-7

[う玉屋] 群馬県高崎市新保町1714-6

経営理念

一、うずらから、
喜ばれよう

一、お客様から、
喜ばれよう

一、取引先から、
喜ばれよう

一、家族から、
喜ばれよう

一、会社、仲間から、
喜ばれよう

